



©横浜市港北区ミスキー

支援センター職員が区内で活動するサークルの活動場所におじゃまします！

おじゃミスキー No.6

港北区区民活動支援センター グループ活動訪問記

今回は、「さくら・やさしい折り紙の会」と「師岡コミハ将棋同好会」をご紹介します！！

「さくら・やさしい折り紙の会」 =訪問日=平成 28年 2月 9日



山本永江先生（中央）とメンバーの皆さん

この日は綱島地区センターで「やさしい折り紙の会」のメンバー4名が、3月の雛祭りにちなみお雛様を作っていました。1枚の紙が先生の丁寧な指導のもと、あつという間に可愛らしいお雛様の形になっていきました。



紙や台紙、お雛様の周りを飾る小さな桜の切り抜きなど、材料は実費で先生が用意してくれますが、各自好きな紙や飾りを持ってきててもよいそうです。

日本折紙協会認定講師である山本 永江（やまもと ひさえ）先生は、「港北区まちの先生」としても活動されています。幼稚園・中学校・学童保育での指導経験があり、現在は月1回、介護施設でも教えています。

「やさしい折り紙の会」のメンバーはとても熱心で、月1回の活動の他、有志で集まり前回の折り方の復習などを行っています。

指先を使うことは脳の活性化にもつながります。気軽に楽しく参加してみませんか？

「さくら・やさしい折り紙の会」は、季節に合わせた作品を折り紙で作っているグループです。日吉地区センターでは「さくら」、綱島地区センターでは「やさしい折り紙の会」という名前で楽しく活動しています。

5月の端午の節句は兜、梅雨の時期は紫陽花、12月にはクリスマスにまつわる作品などを作ります。



先生のお手本（右）とメンバーが折ったお雛様（左）



和気あいあいと活動しています♪

さくら・やさしい折り紙の会

◆活動日時・場所：月1回

①さくら 第1月曜 10:00~12:00 (日吉地区センター)

②やさしい折り紙の会 第2火曜 15:00~17:00 (綱島地区センター)

◆現在の会員数：50歳代~①日吉地区センター 3名 ②綱島地区センター 4名

◆会費：①②とも各 1,100円/月

◆申込・問合せ：港北区区民活動支援センター TEL&FAX 540-2246



「師岡コミハ将棋同好会」 =訪問日=平成 28 年 2 月 26 日



2月26日の活動の様子・・・
将棋大会第1位決定戦の対局

この日はちょうど第10回記念大会の第1～3位決定戦が行われていました。緊張感あられる対局と、熱心に観戦するメンバーの方々が印象的でした。大会は毎年6～8月頃と12～2月頃の年2回行われるそうです。毎回45名程度の会員が参加し、A・B・Cのクラス別に総当たりの対局を組みます。人数が多いので日数はかかりますが、皆さん楽しみにしているとのことでした。小学生の大会には額に入った賞状を用意するなど、励みになるような工夫をしています。

活動場所である師岡コミュニティハウスのロビーには、同会の活動時間内は常に盤と駒がセットされているので、各自の都合に合わせて自由に参加出来ます。トレッサ横浜南棟3階という場所柄から、子どもから大人まで多くの人と交流できる場所となっています。初めての方でも見学・体験ができます。女性の方も大歓迎です。

師岡コミハ将棋同好会

活動日時：毎週火・金曜日 10:00～18:00
(時間内自由参加)

活動場所：師岡コミュニティハウス
(トレッサ横浜 南棟3階)

現在の会員数：小学生～80歳代 70名

会費：5,000円/年(大人)
2,500円/年(小学生)

問合せ：港北区区民活動支援センター
TEL&FAX 540-2246

「師岡コミハ将棋同好会」は、小学生から80歳代まで幅広い年代の会員で構成されているグループです。将棋を通して心身の健康維持とコミュニケーションの輪を広げることを目的とし、7年前から活動を続けています。棋力向上を図るため上級者は下級者に丁寧に指導し、また、小学生の会員に対しては大人4名が専任の指導員となり、将棋の基礎(定跡)だけでなく礼儀作法も教えているそうです。



対局を観戦する会員の皆さん



対戦表



師岡コミュニティハウスのロビー



◆区内のサークル・団体に関する問合せ◆
港北区区民活動支援センター
〒222-0032
港北区大豆戸町26-1
TEL&FAX 540-2246